

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

施設名 山梨県御勅使南公園
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課
 指定管理者 株式会社富士グリーンテック

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
株式会社富士グリーンテック		H18.4.1	～	H21.3.31	3年	233,975,000
株式会社富士グリーンテック		H21.4.1	～	H26.3.31	5年	389,885,000
株式会社富士グリーンテック		H26.4.1	～	H31.3.31	5年	395,934,000
株式会社富士グリーンテック		H31.4.1	～	R5.3.31	4年	323,398,999

2 施設の概要

所在地	南アルプス市六科1588-2
設置年月日	昭和61年11月1日
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例
設置目的	(1)都市公園としての①～③の機能を発揮すること。 ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること (2)スポーツの場を提供すること
主な業務の内容	(1)公園施設及び設置器具等の維持保全 (2)有料施設の利用承認 (3)県が実施する大会等への協力
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 35.4ha ○施設の内容 ・ラグビー場(34,000㎡、メイン・サブ2面) ・管理事務所(RC造平屋建、延床面積300㎡) ・遊具広場(25,000㎡) ・徒渉池(1,200㎡) ・疎林広場(4,280㎡) ・トリムコース(3,400㎡) ・その他(中央広場、緑地、園路広場、駐車場、駐輪場)
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	令和3年度 Aグラウンド 更衣室A・B(新設) 倉庫棟(新設) 令和4年3月15日完成 工事金額 67,666,500円

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和4年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
収入合計	80,783,724	82,185,547	83,782,074	81,721,790	83,857,306	
支出合計	80,415,399	81,773,089	83,611,507	82,081,322	83,605,456	
収支差額	368,325	412,458	170,567	△ 359,532	251,850	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
利用実績	287,012人	307,814人	289,280人	388,522人	347,459人	入場者数、有料施設利用者数の合計
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和4年度)

運営目標の指標

①来園者数

目標値 325,000人 → 実績値 347,459人

②来園者数のうち有料公園施設利用者数

目標値 11,783人 → 実績値 14,017人

有料施設はラグビースクール等の子供の練習会を多く誘致したこととサッカー利用者が増加したことにより目標値を上回った。

また公園利用者数は、平日の犬の散歩者と高齢夫婦のウォーキング、保育園、小学校の遠足で利用者が増加。また、休日は天候が良ければ常に駐車場は満車に近い状態が続き、リニューアルされた徒渉池を目的に利用する方が増えた。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和4年度)

概ね施設の維持及び植栽管理については高い評価を得ている。

自主事業においてハーブガーデンを利用したイベント等を行っており、内容、イベント数ともに充実してきている。また、ジョギングコースは日々の管理が徹底されているため、クロスカントリー大会、各種団体の練習会、部活動等で休日には賑わいを見せている。

また、利用者が少ない河川敷の有効利用を検討するよう指示した。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和4年度)

河川敷の有効利用についてパークゴルフ場や、スケートボード場、また、公園利用者から要望のある自転車に乗れる場所の提供を含めて検討している。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

施設名 山梨県御勅使南公園
 所管課 観光文化・スポーツ部 スポーツ振興課
 指定管理者 株式会社富士グリーンテック

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
利用者数	公園利用者数	287,012	307,814	289,280	388,522	347,459
	(うち有料施設利用者数)	(18,154)	(18,850)	(9,655)	(11,783)	(14,017)
	利用者数合計	287,012	307,814	289,280	388,522	347,459
	目標値	290,000	295,000	312,000	292,000	325,000
	実績/目標割合	99.0%	104.3%	92.7%	133.1%	106.9%
	目標値の設定方法	施設改修工事の影響による利用者減を見込んだ前年度実績	前年度実績×103%	新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないため前年度実績×101%	新型コロナウイルス感染症の終息が見込めないため前年度実績×101%	R1年度の実績の2年分の上昇率(年間上昇率3%)を乗じた数に施設改修工事を利用減予想約1500人を減した
利用率	稼働率等(利用率)	786人/日	843人/日	792人/日	1,064人/日	951人/日
	稼働率(ラグビー場)	43.0%	54.0%	57.4%	50.8%	53.0%
	稼働率等(利用率)の算定方法	利用者数/年間営業日数(公園) 利用日数/営業日数(ラグビー場) ラグビー場利用日数172日 ラグビー場営業日数324日				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	笛吹川フルーツ公園
----------	-----------

3 補修工事等の状況(令和4年度) (単位:円)

県 休憩施設等改修工事	42,676,700
県 ラグビー場壁面改修工事 外2件	26,778,400
管 ジョギングコース横断部塗装	546,040
管 スピーカーポール塗装	481,800
管 雪害対応折枝等除去 外11件	1,248,179

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和4年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の18~20%	98,066	
3	随意契約	売上額の20%	345,381	
8	随意契約	売上額の10~18%	779,189	
1	随意契約	売上額の15%	38,960	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	ハーブ関連(ハーブフェスタ・資格取得・季節の香り)	来園者	ハーブガーデン・多目的ホール
2	樹木植樹(森の樹育て・どんぐり教室)	来園者	園内
3	クラフト教室(春のクラフト・夏のクラフト・冬のクラフト・どんぐり教室)	親子	多目的ホール
4	環境教育(どんぐり課外授業)	小学生遠足	遊戯・健康の森
5	星空ナイトツアー	来園者	グラウンド

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>駐車場開門の早朝から閉門時まで職員による巡回を切れ間なく行い、情報の収集、異常の早期発見と速やかな対応を実施して安全で清潔な利用環境を維持することができている。</p> <p>緑地管理及び施設管理は本業を生かした直営主体の性能重視管理を基本に、緑地や施設の機能を十分発揮させる順応的な作業を行い天然芝グラウンドや園内緑地について利用者から良い評価を得ている。</p> <p>園内の緑地や景観の保全は子供たちの環境教育や市民協働の場として活用できるよう適切に管理を行っていきたい。</p>	<p>各施設、設備の保守管理や施設の安全管理に適切に取り組んでいた。</p> <p>緑地・施設管理を直営でも対応することで公園施設の性能維持に努めており、利用者数の増加にも繋がっている。</p> <p>今後も適切に維持管理を行い、幅広い年齢層の利用者が安全で快適に利用できるよう、環境整備に努めること。</p>
運営業務	<p>利用者から寄せられる意見や要望は毎月行われる企画会議で共有している。</p> <p>今後の取り組み内容を掲示板に張り出す運営の『見える化』を行っている。</p> <p>本部の運営サポートとして、イベントなどで人員が必要な際は応援職員を適宜派遣し、安全対策をはじめ円滑な運営を可能にしている。</p> <p>施設有効利用の取組としてスポーツ団体に河川敷の芝生利用を案内することで、有料施設の混雑緩和と河川エリアの有効利用について効果が認められ、利用団体からも好評を得ている。</p> <p>団体利用者(有料施設含む)にはこの公園を利用するに当たってのコロナ対策を提出してもらい、一般の公園利用者に配慮した取組を行った。</p>	<p>利用者からの要望を反映し、かつ周知することで利用者の満足度を高めるよう努めている。</p> <p>今後もボランティアや周辺自治体と引き続き施設の有効利用の取り組みを行っていくとともに、利用者の満足度向上に向けた環境づくりに努めること。</p>
利用状況	<p>新型コロナ感染症が昨年度より落ち着き、コロナ前の状況になりつつある。平日の利用者は高齢者のウォーキングと犬の散歩の方が目立ち、休日になると遊具・噴水施設で遊ぶ親子の姿が見受けられる。</p> <p>また、昨年度平日に部活動の代わりに公園を訪れていた学生が来園することはなくなった。</p>	<p>感染症による需要の変動にも適切に対処している。</p> <p>今後も公園利用者へ安心安全で快適な環境を提供するよう努めること。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

<p>収支状況</p>	<p>収入について、有料施設利用料は昨年より上回ったが、Aグラウンドの壁面工事により4ヶ月間使用できなかったため計画値を下回った。 支出について、人件費が軒並み上がったが、作業効率が高く、燃料等が削減可能な機械を使用したことによりほぼ計画値に抑えることができた。</p>	<p>施設改修の影響で収入が伸び悩んだが、効率的かつ燃料等が削減可能な機械を導入し、管理業務の支出を抑えた。 今後も計画的な収支管理に努めること。</p>
<p>自主事業</p>	<p>ハーブ教室やどんぐり教室等、以前から継続しているイベントは人数を制限するなど感染症対策を万全にしたうえで開催し参加者から一定の評価を得られた。 収益事業については移動売店が感染対策を行いながら出店機会を増やしているため減収にはならなかった。ご飯系の食べ物の要望が多く寄せられるため、麺類などの新たな出店の検討をしている。 通年収支はマイナス計上になっているが、遠足で来園する小学生に環境保全の大切さを教える『どんぐり課外授業』や、どんぐりを使用し植付けやクラフトでどんぐりと触れ合う『どんぐり教室』を環境教育授業として地域貢献事業で行っているため収入は見込めない。 しかし、それ以上に未来ある子供たちに与える影響は大きいと考え実施している。来園者の増加につながるイベントのため、多少の支出超過はやむなしとしたうえで今後も継続的に行っていく方針。</p>	<p>少人数のイベントを複数回実施することで、感染対策を図りつつ利用者の満足度向上に努めている。 また、環境保全活動や環境教育の機会を提供し、社会貢献に努めている。 今後も利用者ニーズを把握しながら、有効な事業を継続するとともに、新たな試みにも積極的に取り組んでいくこと。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>施設全般の満足度で、100%に近い利用者から「満足」「どちらかと言えば満足」との評価を得た。 一方で1%未満の利用者が何らかの不満を感じており、アンケート調査の実施や利用者への積極的な声かけなどにより、生の要望を集め、満足度の維持・向上に努めていく。</p>	<p>適切な運営管理により利用者から高い満足度を得ている。 利用者ニーズを把握し、満足度の維持向上に努めること。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
健康活動の 場の提供	県民の健康活動の場の提供に関して評価するため、公園施設(ラグビー場)の年間利用者数を指標として設定。 年間利用者数は13,572人となり、目標値11,783人を上回る結果となった。	SNSやチラシ等で公園の情報発信をより積極的に行い、さらなる利用者増加を目指す。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和4年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和4年4月1日現在

